

本学が関わるシンポジウム等多数が参加するイベントへの対応について（第5報）

2020年2月19日

学長

新型コロナウイルスによる感染の拡大が心配されるため、主催等として本学が関わるシンポジウムなどのイベント及びそれに付随した懇親会やポスターセッション等について、下記のとおり対応することとします。本方針は3月8日（日）までの開催分を対象とするものであり、それ以降に開催を予定しているイベントについては、感染の推移を見守りながら、改めて決定することとします。

1. シンポジウム等のイベントについては実施を可能とします。開催に当たっては、参加者に対し発熱等の症状のある場合には参加を見合わせていただくこと、会場入場前に手洗い励行等の呼びかけを行うこととします。
ただし、実施関係者が中止または延期が適切と判断する場合には、それが可能であることはいうまでもありません。
2. シンポジウム等に合わせて開催される意見交換会、ポスターセッションについては、近い距離での会話や直接または間接の接触が頻発する恐れのあることから中止することとします。ただし、ポスターの掲示は可とし、質疑応答・意見交換はメール等によって行うこととします。

なお、この第5報決定後、政府（厚生労働省）から別紙のメッセージが出されたので、参照してください。

本通知に関する問い合わせ先

TUT 新型コロナウイルス感染症警戒対策本部事務担当

（総務課総務係）内線 6504, 直通 0532-44-6504

mail:somsom@office.tut.ac.jp

イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ

令和2年2月20日

新型コロナウイルスの感染の拡大を防ぐためには、今が重要な時期であり、国民や事業主の皆様方のご協力をお願いいたします。

最新の感染の発生状況を踏まえると、例えば屋内などで、お互いの距離が十分にとれない状況で一定時間いることが、感染のリスクを高めるとされています。

イベント等の主催者においては、感染拡大の防止という観点から、感染の広がり、会場の状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討していただくようお願いいたします。なお、イベント等の開催については、現時点で政府として一律の自粛要請を行うものではありません。

また、開催にあたっては、感染機会を減らすための工夫を講じていただきたい。例えば、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置、風邪のような症状のある方には参加をしないよう依頼をすることなど、感染拡大の防止に向けた対策の準備をしていただきたい。

国民の皆様においては、風邪のような症状がある場合は、学校や仕事を休み、外出を控えるとともに、手洗いや咳エチケットの徹底など、感染拡大防止につながる行動にご協力をお願いいたします。特に高齢の方や基礎疾患をお持ちの方については、人込みの多いところはできれば避けていただくなど、感染予防に御注意いただくよう、お願いいたします。

そのためには、学校や企業、社会全体における理解に加え、生徒や従業員の方々が休みやすい環境整備が大切であり、テレワークや時差通勤も有効な手段であります。関係の皆様のご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直すこととしています。